

貸借対照表

(株)ドコモCS関西

2019年3月31日現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	12,540,947	流動負債	9,148,556
現金及び預金	70,708	買掛金	3,588,640
売掛金	5,994,897	リース債務	35,775
未収入金	1,610,135	未払金	3,606,810
商品	217,811	未払賞与	1,180,860
前払金	139,361	未払事業所得税	66,796
前払費用	159,192	未払法人税等	284,791
預け金	4,298,579	未払消費税等	271,025
その他流動資産	50,260	預り金	96,785
		その他流動負債	17,069
固定資産	4,466,680	固定負債	3,059,836
有形固定資産	1,427,552	リース債務	73,904
建物	359,261	退職給付引当金	2,660,974
建物附属設備	563,046	資産除去債務	309,501
構築物	1,036	その他固定負債	15,456
機械及び装置	22,039		
工具・器具及び備品	375,142		
リース資産	107,026		
		負債合計	12,208,392
無形固定資産	63,987	純資産の部	
ソフトウェア	40,412	株主資本	4,799,235
電話加入権	23,575	資本金	50,000
投資その他の資産	2,975,140	資本剰余金	60,000
差入保証金	936,425	利益剰余金	4,689,235
前払年金費用	344,521	利益準備金	12,500
繰延税金資産	1,656,083	その他利益剰余金	4,676,735
その他の投資	39,458	繰越利益剰余金	4,676,735
貸倒引当金	△1,348		
		純資産合計	4,799,235
資産合計	17,007,628	負債及び純資産合計	17,007,628

※単位未満は切捨表示

個 別 注 記 表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品のうち、ドコモ商品については先入先出法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっています。その他については、個別法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっています。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっています。

なお、耐用年数については見積り耐用年数、残存価額については実質残存価額によっています。

(2)無形固定資産

定額法によっています。

なお、耐用年数については見積り耐用年数によっています。

また、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年以内）に基づく定額法によっています。

(3)リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

定額法によっています。

なお、耐用年数についてはリース期間、残存価額については実質残存価額によっています。

3. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

(2)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生している額を計上しています。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっています。

なお、数理計算上の差異については、発生年度に全額を費用処理しています。

また、過去勤務費用については、発生時の従業員の平均残存勤務期間に基づく年数にわたって定額法により費用処理しています。

4. 収益及び費用の計上基準

完成工事高及び完成工事原価の計上基準

当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事契約については工事進行基準を適用し、その他の工事契約については工事完成基準を適用しています。なお、工事進行基準を適用する工事の当事業年度末における進捗度の見積りは、原価比例法によっています。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方法によっています。

【表示方法の変更に関する注記】

(繰延税金資産の表示区分の変更)

当事業年度より「税効果会計に係る会計基準」の一部改正（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を適用しております。

これにより、前事業年度まで流動資産に計上していた繰延税金資産について、当事業年度から投資その他資産の繰延税金資産と合わせて表示しております。

【当期純損益額】

当期純利益 863,974 千円